

JB Customer Report

岐阜県内で、実際に機械をご導入いただいたお客様の「生の声」をご紹介します！

取材：営業部 営業企画推進課

お客様の
ご紹介

新日本婦人の会 岐阜県本部様

新日本婦人の会 岐阜県本部の事務局長・大橋様に、2022年1月に導入されたLX-10050KFの感想をお伺いしました。新日本婦人の会様では、女性たちのどんな悩みや要求もみんなの問題として話し合い、手を繋ぎ、その実現を目指し運動しています。全国の地域や職場に班があり、「新婦人しんぶん」を毎週発行する等、会員一人ひとりの会費で自主的に運営されています。2003年に国連経済社会理事会の特別協議資格をもつNGO(非政府組織)に認証され、国連の会議にも代表を送り、世界の女性たちと交流・連帯を広げています。

カラーをふんだんに使って分かりやすい資料に！

当団体では、主に資料作成やレジメの印刷で1ヶ月に平均4,000枚を超える印刷を行っています。以前からカラーを安価で使いたい気持ちがありましたが、機械が高価なのでなかなか入替に踏み切ることができず、レーザー複合機とリソグラフの2台体制で上手く使い分けながら印刷を行っていました。ある日、リソグラフの調子が悪く印刷が停滞して困っていた時に、ジムブレンさんから「EPSONの高速インクジェット複合機『LX-10050KF』を、お試しも兼ねて使ってみませんか？」という案内があり、機械をお借りました。貸出期間中に、普段モノクロで印刷している各支部への資料をカラー印刷にしたところ、支部や会員の皆様から「見やすくなった」と評価を頂き、皆様の声と関係各所から多くのカンパも頂いたこともあってLX-10050KFの導入に踏み切ることが出来ました。



LX-10050KFが設置されてからは、カラー印刷が従来の10分の1のコストで出来るようになりました。以前までは、冊子印刷時に表紙や裏表紙等の限られた箇所へ限定的にカラーを使用していましたが、今では全ページにカラーを取り入れることができ、カラーを気兼ねなくふんだんに使えるようになりました。伝えたい内容はモノクロでも作り方次第で伝えることも可能ですが、カラー使用による視覚効果は非常に高く、一目で内容が分かる資料を作るにはやはりカラー印刷は欠かせないですね。

LX-10050KFのここがいい！

大抵のインクジェット機は両面印刷時の裏抜けが気になるので、濃度調整をしたり印刷用紙の厚さを変えたりすることが多いですが、EPSONの高速インクジェット複合機「LX-10050KF」は、インクの裏抜けがほとんど気になりません。裏紙を使っても裏紙と分からない程なので、紙を無駄なく使えてエコで助かっています。そして何より、インクジェットでありながら普通紙でもかなり色味が良く、パソコンの画面上で確認した色とほぼ同じ色味でプリントできるので、以前のように印刷後「色味が全然違う」と思うことが一切なくなり、イメージ通りの仕上がりで印刷できるので満足ですね。外注で印刷した印刷物を増刷するためにLX-10050KFでコピーすることがありますが、コピー時でも色の再現度が高くその点も嬉しい所ですね。



カラー印刷に限らず、モノクロ印刷時もLX-10050KFは高い効果を発揮してくれています。グレーを使い、モノクロ印刷でも色調に変化をつけ見やすくする工夫をしていますが、従来まではどうしても印刷の構造上グレーで色を重ねると文字がやや見づらくなっていました。しかし現在は、モノクロの解像度も高くグレーも綺麗に表現出来るため、資料作りのバリエーションが多くなりましたね。

便利な小冊子機能で作業時間削減！

冊子作成時は、どこにどのページを持つてくるかを考えながら印刷をしないとイケないため、印刷にかなり難儀していました。そして、カラー印刷は複合機、モノクロ印刷はリソグラフと使い分けをし、かつ人的作業で時間を費やしながら紙を丁合していました。LX-10050KFでは小冊子機能を使って印刷をすると、ページ順番に面付されて印刷されますので、出てきたものをそのまま半分に折ってホチキス留めをするだけの作業になり大幅に時間短縮が図れています。また、冊子のページ番号を都度手書きで入れていましたが、同時にページ番号を印刷できるようになりました。その点も楽になった上に資料の見栄えも良くなり、非常に嬉しいですね。今後もLX-10050KFを大いに活用していきたいと思えます。

営業担当者の声

以前から「カラーを手軽に使っていただきたい」という気持ちがありながら、中々お役立ち出来ていませんでした。何とかお客様の期待を超える提案が出来ないものかと考え、LX-10050KFで提案をさせて頂きました。本部の営業担当：谷貝 太志 方々のみならず、支部の方、会員の方等から評価を頂くことができ、嬉しく思います。今後もお客様の期待を超えられるよう、導入後もしっかりサポートしていきたいと思えます。



営業担当：谷貝 太志